

5

第二次安芸太田町 長期総合計画
後期基本計画

令和 2 (2020)年度～令和 6 (2024)年度

第 5 部 資料編

- ① 諮問・答申
- ② 策定体制
- ③ 策定経緯
- ④ アンケート調査結果



1. 諮問・答申

安太企第2号
平成31年2月5日

安芸太田町長期総合計画審議会会長 様

安芸太田町長 小坂 眞治

諮 問 書

安芸太田町長期総合計画審議会条例(平成17年条例第4号)第2条の規定に基づき、次の事項について貴審議会のご意見を賜りたく諮問いたします。

記

- 1 諮問事項
2020年から5か年間にわたる「第二次安芸太田町長期総合計画における後期基本計画」の策定にかかる基本的な考え方について
- 2 諮問理由
本町は、平成16年10月の新町発足後15年目を迎えています。平成18年度を始期とする「第一次長期総合計画」は、新町建設計画の考え方や方針を基本とし、合併後の新たな町の基盤づくりをめざしました。そして、平成27年度を始期とする第二次安芸太田町長期総合計画は、合併後10年間に実施した施策の点検、評価を踏まえ、めざす将来像や人口目標を掲げ、現在、この実現に向けて、取組みを進めております。
この間、人口の維持・社会増に向けて、定住促進に関わる直接的な事業や、「子育て」「教育」「産業振興」「医療・福祉」「自治振興」等の施策を進めてきましたが、人口減少、とりわけ社会減の抑制は困難な状況が続いています。
また、財政面では合併後の財政特例措置が終期を迎えるとともに、人口減少に伴う税収や地方交付税の減縮も懸念され、町財政も予断を許さない状況となっています。
町を取り巻く環境は厳しさを増していますが、第二次長期総合計画の基本構想に掲げるまちの将来像「豊かさあふれ つながりひろがる 安芸太田」の実現に向け、将来(概ね20年後)の持続可能な町の姿を設定し、そこから振り返って2020年からの5年間に、町民との協働により取り組むべき施策を明らかにした第二次長期総合計画における後期基本計画の策定に関し、諮問し、意見を求めるものです。
- 3 答申期限
答申は2020年2月28日までをお願いいたします。

令和2年3月24日

安芸太田町長
小坂 眞治 様

安芸太田町長期総合計画審議会
会長 伊藤 敏安

第二次安芸太田町長期総合計画について(答申)

平成31年2月5日付け安太企第2号で貴職から諮問された令和2年度から5か年の「第二次安芸太田町長期総合計画における後期基本計画」の策定にかかる基本的な考え方について、本審議会において審議を重ねた結果、次の意見を付して答申いたします。

なお、本計画の推進にあたっては、審議過程での意見を十分に尊重するとともに、社会経済情勢を見極めた上で、実現に向けた取組みを行われるよう要望します。

記

- 1 本計画は、人口減少が加速的に進む現状のなかで、本町が自立し、持続可能なまちをめざし、将来のあるべき姿、政策の方向、厳しい財政の下で取り組む施策等について定めたものである。
その実現にあたっては、計画に対する住民の理解と参画を促進し、「協働の仕組み」に則って推進することで、地域の魅力を創造・再認識できる人材を育成するよう要請します。
- 2 限られた財源を効果的に執行するため、効果の少ない事業は縮小・廃止し、効果が期待できる事業に優先順位を付け、計画的に実行されるよう要請します。
- 3 「SDGs」「ICTの有効活用」など新しい時代の流れを力に安芸太田町ならではのまちづくりに活かすことを要請します。
- 4 各施策の成果検証を行う際には住民意見を反映する仕組みを整え、その結果を公表し、計画の実現に向けた町の取組みが住民に分かりやすく伝わるよう要請します。



2. 策定体制

(1) 安芸太田町長期総合計画審議会委員名簿

| 区分 | 名前 | 団体名等 | 備考 |
|---------|---------|----------------------|---------|
| 町議会議員 | 矢立 孝彦 | 町議会議員 | |
| | 中本 正廣 | 町議会議員 | |
| | 佐々木 美知夫 | 町議会議員 | H30 |
| | 吉見 茂 | 町議会議員 | R1.9 まで |
| | 富永 豊 | 町議会議員 | R1.9 から |
| | 津田 宏 | 町議会議員 | |
| 委員会委員 | 清胤 祐子 | 安芸太田町教育委員会 | 副会長 |
| | 河本穂津雄 | 安芸太田町農業委員会 | |
| | 道教多美子 | 民生委員児童委員協議会女性委員代表 | |
| 経済団体代表者 | 森脇 智史 | 安芸太田町商工会青年部 | H30 |
| | 河戸 一宏 | 安芸太田町商工会青年部 | R1 |
| | 武藤 克巳 | 地域商社あきおた推進協議会 | |
| | 森瀧誠二郎 | 広島市農業協同組合 | |
| | 佐々木 徹 | 太田川森林組合 | |
| | 柏原 保男 | 三段峡漁業協同組合 | |
| 地域団体代表者 | 高山 靖子 | 安芸太田町女性連合会 | |
| | 佐々木小百合 | 健康運動クラブ連絡協議会（女性役員代表） | |
| | 栗栖 俊生 | 安芸太田町 PTA 連合会 | H30 |
| | 郷田 亮 | 安芸太田町 PTA 連合会 | R1 |
| | 梶谷 俊造 | 安芸太田町社会福祉協議会 | R1.9 まで |
| | 藤井 幸穂 | 安芸太田町社会福祉協議会 | R1.9 から |
| | 沖段 琢磨 | 自治振興会連絡協議会 | |
| | 庭田絵美里 | わくわくフェスタ実行委員会 | |
| 学識経験者 | 伊藤 敏安 | 広島修道大学国際コミュニティ学部教授 | 会長 |
| | 服部美樹子 | 地域おこし協力隊経験者 | |
| | 羽村 昭彦 | 安芸太田町小・中学校校長会 | |
| | 結城 常譜 | 山県郡医師会 | |
| 町民委員 | 庄野 知子 | 第二次長期総合計画策定町民委員 | |
| | 本宮 炎 | 第二次長期総合計画策定町民委員 | |
| | 本宮 宏美 | 第二次長期総合計画策定町民委員 | |

※敬称略



(2) 第二次長期総合計画〔後期基本計画〕策定方針ワーキング会議委員名簿

平成30年11月現在

| No. | 課名 | 職名 | 名前 | 備考 |
|-----|-----------------|------|---------|----|
| 1 | 総務課 | 主査 | 升谷 優治 | |
| 2 | 地域づくり課 | 課長補佐 | 栗栖 香奈子 | |
| 3 | 税務課 | 課長補佐 | 河野 茂 | |
| 4 | 会計課・議会事務局・児童育成課 | 主査 | 河本 理恵 | |
| 5 | 住民生活課・衛生対策室 | 主査 | 富樫 敬史 | |
| 6 | 産業振興課 | 主査 | 佐々木 浩吉 | |
| 7 | 建設課 | 課長補佐 | 栗栖 仁 | |
| 8 | 加計支所 | 課長補佐 | 栗栖 剛 | |
| 9 | 筒賀支所 | 主査 | 清水 さおり | |
| 10 | 健康づくり課 | 課長補佐 | 佐々木 美智江 | |
| 11 | 福祉課 | 課長補佐 | 富岡 治恵 | |
| 13 | 商工観光課・地域商社 | 主任主事 | 沖田 哲明 | |
| 14 | 学校教育課 | 課長補佐 | 児玉 裕子 | |
| 15 | 生涯学習課 | 課長補佐 | 江川 一康 | |
| 16 | 病院事業 | 事務長 | 菅田 裕二 | |



(3) 第二次長期総合計画〔後期基本計画〕策定ワーキング会議委員名簿

| 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 備考 |
|--------------------|------|--------|--------|
| 総務課 | 主任主事 | 田原 和朗 | |
| 地域づくり課 | 主任 | 渡海 滋 | |
| 税務課 | 課長補佐 | 河野 茂 | H30 まで |
| 税務課 | 主任主事 | 梅田 真人 | R 1 から |
| 児童育成課・会計課・議会事務局 | 主事 | 黒木舞佑 | |
| 住民生活課 | 主査 | 富樫 敬史 | |
| 産業振興課 | 主任主事 | 佐々木 秀徳 | H30 まで |
| 産業振興課 | 係長 | 佐々木 一 | R 1 から |
| 建設課 | 主任主事 | 深野 翼 | |
| 加計支所 | 主事 | 河野 力 | |
| 筒賀支所 | 主査 | 清水 さおり | H30 まで |
| 筒賀支所 | 課長補佐 | 栗栖 仁 | R 1 から |
| 健康づくり課 | 保健師 | 小林 美貴 | |
| 福祉課 | 主任 | 加藤 猛 | |
| 衛生対策室 | 主事 | 渡川 理人 | |
| 商工観光課 | 主任主事 | 沖田 哲明 | |
| 学校教育課 | 主事 | 亀井 將行 | H30 まで |
| 学校教育課 | 主任主事 | 山根 智世 | R 1 から |
| 生涯学習課 | 主事 | 竹之内 真央 | |
| 病院事業 | 係長 | 山根 健一 | |
| 事 務 局 (企 画 課) | 課長 | 二見 重幸 | |
| | 課長補佐 | 浅田 敬文 | H30 まで |
| | 係長 | 佐々木 浩吉 | R 1 から |
| | 主査 | 佐々木 直 | |
| | 主任 | 松本 典子 | R 1 から |
| | 主任 | 志水 大将 | |



3. 策定経緯

(1) 会議等の開催

| 年 | 月 | 日 | ワーキング会議 | 策定本部会議 | 審議会 |
|-----|----|----|-----------------|-----------|----------|
| H30 | 11 | 15 | 策定方針ワーキング（第1回） | | |
| | | 28 | 策定方針ワーキング（第2回） | | |
| | 12 | 21 | 策定方針ワーキング（第3回） | | |
| H31 | 2 | 4 | | 策定本部（第1回） | |
| | | 5 | | | 審議会（第1回） |
| | 3 | 12 | 策定ワーキング（第1回） | | |
| | | 20 | 策定ワーキング（第2回） | | |
| | 4 | 15 | 策定ワーキング（第3回） | | |
| | | 25 | 策定ワーキング（第4回） | | |
| R1 | 5 | 7 | 策定ワーキング（第5回） | | |
| | | 20 | | 策定本部（第2回） | |
| | | 30 | 策定ワーキング（第6回） | | |
| | | 31 | | | 審議会（第2回） |
| | 6 | 12 | 策定ワーキング（第7回） | | |
| | | 25 | 策定ワーキング（第8回） | | |
| | 7 | 2 | 策定ワーキング（第9回） | | |
| | 8 | 28 | | 策定本部（第3回） | |
| | 9 | 2 | | | 審議会（第3回） |
| | 11 | 21 | リーディング施策検討（第1回） | | |
| | | 26 | リーディング施策検討（第2回） | | |
| | | 2 | | 策定本部（第4回） | |
| | 12 | 6 | | | 審議会（第4回） |
| R2 | 2 | 26 | | 策定本部（第5回） | |
| | | 3 | | | 審議会（第5回） |
| | 3 | 24 | | | 答申 |



(2) 事業者ヒアリング等の実施

| 年 | 月 | 日 | アンケート調査・事業者ヒアリング及びパブリックコメントの実施 |
|-----|----|----------|--|
| H31 | 2 | | 19歳以上の町民(無作為抽出)3,000人 |
| R1 | 5 | 15 | 安芸太田中学校アンケート実施 37人 |
| | | 17 | 加計中学校アンケート実施 63人 |
| | | 10~17 | 地域懇談会(第1回)【修道・筒賀・戸河内・加計地区】45人 |
| | | | 高校生アンケート実施 153人 |
| | 7 | 7/23~9/6 | ※町広報(令和元年7月号)で町内の団体・事業者さまからヒアリング希望者を募り、要望のあった団体・事業者さまからのヒアリングを実施 大祐商事、(有)いわみ、(株)恐羅漢、きっちんたまがわ、温井スプリングス、三段峡観光同業組合、B.M.Labo.、道の駅出展者協議会(役員会)、ひろしま活力農業経営者部会、商工会青年部、JOCA、三段峡-太田川流域研究会、シルバー人材センター、わくわくフェスタ実行委員会、太田川森林組合、祇園坊柿生産者組合、広島市農協、中学校教諭(18事業者・団体へのヒアリング実施) |
| | 9 | 9 | 安芸太田中フィードバック |
| | 10 | 23~30 | 地域懇談会(第2回)【加計・安野・戸河内・筒賀地区】30人 |
| | 11 | 20 | 加計中フィードバック |
| | 12 | 23~1/24 | パブリックコメント(住民意見募集) |
| R2 | 2 | 7 | 加計高校フィードバック |
| | | 23 | 地域懇談会(第3回)【加計・戸河内地区】54人 |

(3) 町民への広報(町広報への掲載)

| 年 | 月 | 内容 |
|-----|----|---|
| H31 | 1 | 第二次安芸太田町長期総合計画〔後期基本計画〕を審議する町民委員の募集について |
| | 3 | 第二次長期総合計画における後期基本計画の策定がスタートします |
| | 4 | 後期基本計画「わたしのまちづくりアンケート」集計結果(速報値抜粋) |
| R1 | 5 | 第二次安芸太田町長期総合計画 後期基本計画の検討状況 |
| | 6 | 後期基本計画「わたしのまちづくりアンケート【中学生版】」集計結果(速報値抜粋) |
| | 7 | 安芸太田町長期総合計画審議会を開催 |
| | 12 | 第二次安芸太田町長期総合計画後期基本計画骨子案の意見募集(パブリックコメント)について |
| R2 | 1 | 第二次安芸太田町長期総合計画後期基本計画の策定状況について |
| | 2 | 長期総合計画後期基本計画(骨子案)に対するパブリックコメントの公表について |
| | 3 | 第二次安芸太田町長期総合計画〔後期基本計画〕策定について |



4 アンケート調査結果

(1) 中学生アンケート

① 回答状況

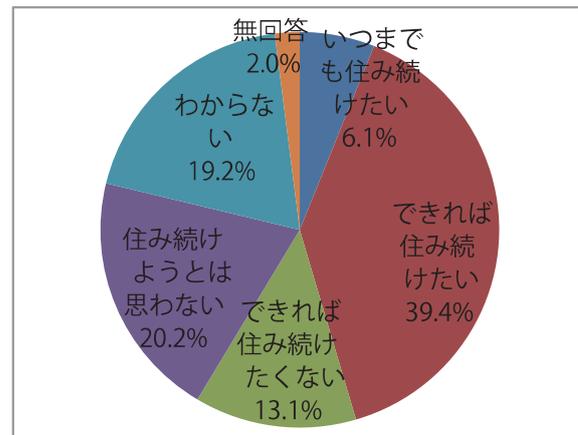
| | | |
|--------|---------------|-------|
| 調査対象 | 町内中学校に通学する全生徒 | 100人 |
| 調査方法 | 訪問による説明・実施、回収 | |
| 調査時期 | 令和元年5月 | |
| サンプリング | 無効票 | 0 |
| | 有効票 | 99 |
| 回収結果 | 有効回収率 | 99.0% |

② 回答者属性

| 学年 | 回答数 | 割合 |
|-----|-----|-------|
| 1年生 | 32 | 32.3% |
| 2年生 | 31 | 31.3% |
| 3年生 | 36 | 36.4% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 合計 | 99 | --- |
| 性別 | 回答数 | 割合 |
| 男性 | 50 | 50.5% |
| 女性 | 48 | 48.5% |
| 無回答 | 1 | 1.0% |
| 合計 | 99 | --- |

③ 将来の定住意思

| | 回答数 | 割合 |
|--------------|-----|-------|
| いつまでも住み続けたい | 6 | 6.2% |
| できれば住み続けたい | 39 | 40.2% |
| できれば住み続けたくない | 13 | 13.4% |
| 住み続けようとは思わない | 20 | 20.6% |
| わからない | 19 | 19.6% |
| 無回答 | 2 | 2.1% |
| 合計 | 99 | --- |



●約半数が「住み続けたい」と回答している一方で、約3割は「住み続けたくない」と感じている。

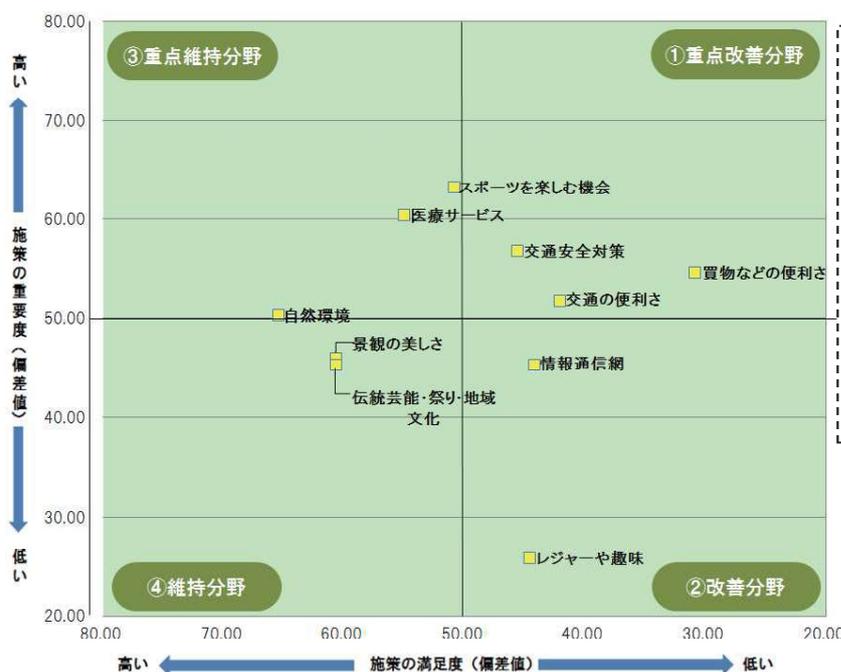
④ 住み続けていくために必要な取組み

| 職業 | 回答数 | 割合 | 回答者 |
|--|-----|-------|-----|
| 1. 若者が働きたくなる仕事や職場があること | 62 | 21.9% | 99名 |
| 2. 犯罪がなく、災害への備えがしっかりしていること | 6 | 2.1% | |
| 3. 病院や保育所、福祉施設が充実していること | 17 | 6.0% | |
| 4. 進学できる学校や子どもを通わせる学校があること | 20 | 7.1% | |
| 5. 歴史・文化や芸術に親しめる機会が充実していること | 9 | 3.2% | |
| 6. 趣味などを楽しむ場所や施設、スポーツに親しめる場所や施設があること | 31 | 11.0% | |
| 7. 家を建てる土地や若者向けの住宅があること | 23 | 8.1% | |
| 8. 地域のつながりがあって人間関係がよいこと | 10 | 3.5% | |
| 9. 豊かな自然環境や景観が保たれていること | 17 | 6.0% | |
| 10. 道路や交通機関が整備され、都市（広島市）との交通の便がよいこと | 23 | 8.1% | |
| 11. 買い物の便利がよいこと | 40 | 14.1% | |
| 12. 情報通信網が整備されていること（光ファイバーの整備、携帯電話受信エリアの拡大等） | 22 | 7.8% | |
| 13. その他 | 2 | 0.7% | |
| 無回答 | 1 | 0.4% | |
| 合計 | 282 | --- | |

● 「若者が働きたくなる仕事や職場があること」という回答が21.9%で最も多く、次いで「買い物の便利がよいこと」が14.1%となっている。



⑤ ニーズマップ



● 「自然環境」「景観の美しさ」「伝統芸能・祭り・地域文化」「医療サービス」については満足度が高く、特に「医療サービス」については重要度も高い。

一方で「交通安全対策」「交通の便利さ」「買い物などの便利さ」については満足度が低く、重要度は高い結果となり、重点改善分野として特にニーズが高い分野となった。



(2) 高校生アンケート

① 回答状況

| | | |
|--------|--------------------|--------|
| 調査対象 | 町内高校生 | 153人 |
| | (1. 加計高校に通学する全生徒) | (100人) |
| | (2. その他町内在住16～18歳) | (53人) |
| 調査方法 | 1. 訪問による説明・実施、回収 | |
| | 2. 郵送による配布、回収 | |
| 調査時期 | 令和元年7月 | |
| サンプリング | 無効票 | 0 |
| | 有効票 | 106 |
| 回収結果 | 有効回収率 | 69.28% |

② 回答者属性

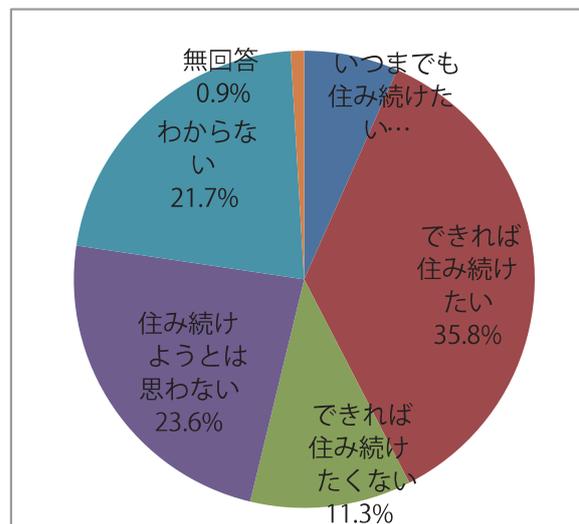
| 加計高生 | 回答数 | 割合 |
|------|-----|-------|
| 1年生 | 39 | 44.3% |
| 2年生 | 27 | 30.7% |
| 3年生 | 22 | 25.0% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 合計 | 88 | --- |

| 16～18歳 | 回答数 | 割合 |
|--------|-----|-------|
| 16歳 | 8 | 44.4% |
| 17歳 | 5 | 27.8% |
| 18歳 | 5 | 27.8% |
| 無回答 | 0 | 0.0% |
| 合計 | 18 | --- |

| 性別 | 回答数 | 割合 |
|-----|-----|-------|
| 男性 | 51 | 48.1% |
| 女性 | 54 | 50.9% |
| 無回答 | 1 | 0.9% |
| 合計 | 106 | --- |

③ 将来の定住意思

| | 回答数 | 割合 |
|------------|-----|-------|
| いつまでも住みたい | 7 | 6.6% |
| できれば住みたい | 38 | 35.8% |
| できれば住みたくない | 12 | 11.3% |
| 住みたいとは思わない | 25 | 23.6% |
| わからない | 23 | 21.7% |
| 無回答 | 1 | 0.9% |
| 合計 | 106 | --- |



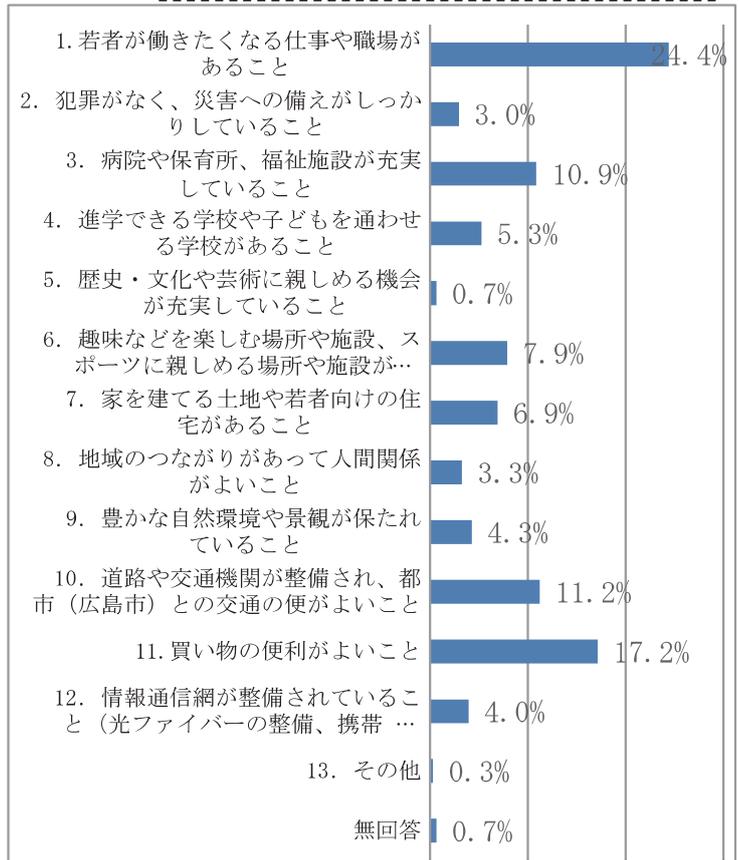
●約4割が「住みたい」と回答している一方で、約3割は「住みたくない」と感じている。



④ 住み続けていくために必要な取組み

| | 回答数 | 割合 | 回答者 |
|--|-----|-------|------|
| 1. 若者が働きたくなる仕事や職場があること | 74 | 24.4% | 106名 |
| 2. 犯罪がなく、災害への備えがしっかりしていること | 9 | 3.0% | |
| 3. 病院や保育所、福祉施設が充実していること | 33 | 10.9% | |
| 4. 進学できる学校や子どもを通わせる学校があること | 16 | 5.3% | |
| 5. 歴史・文化や芸術に親しめる機会が充実していること | 2 | 0.7% | |
| 6. 趣味などを楽しむ場所や施設、スポーツに親しめる場所や施設があること | 24 | 7.9% | |
| 7. 家を建てる土地や若者向けの住宅があること | 21 | 6.9% | |
| 8. 地域のつながりがあって人間関係がよいこと | 10 | 3.3% | |
| 9. 豊かな自然環境や景観が保たれていること | 13 | 4.3% | |
| 10. 道路や交通機関が整備され、都市（広島市）との交通の便がよいこと | 34 | 11.2% | |
| 11. 買い物の便利がよいこと | 52 | 17.2% | |
| 12. 情報通信網が整備されていること（光ファイバーの整備、携帯電話受信エリアの拡大等） | 12 | 4.0% | |
| 13. その他 | 1 | 0.3% | |
| 無回答 | 2 | 0.7% | |
| 合計 | 303 | --- | |

●「若者が働きたくなる仕事や職場があること」という回答が24.4%で最も多く、次いで「買い物の便利がよいこと」が17.2%となっている。



⑤ ニーズマップ



●「自然環境」「景観の美しさ」「伝統芸能・祭り・地域文化」「医療サービス」については満足度が高く、特に「医療サービス」については重要度も高い。一方で「交通の便利さ」「買い物などの便利さ」については満足度が低く、重要度は高い結果となり、重点改善分野として特にニーズが高い分野となった。



(3) 住民アンケート（一般）

① 回答状況

| | | |
|--------|---------------|--------|
| 調査対象 | 町内在住の19歳以上の町民 | 3,000人 |
| 調査方法 | 郵送による配布、回収 | |
| 調査時期 | 平成31年2月 | |
| サンプリング | 無効票 | 16 |
| | 有効票 | 1,185 |
| 回収結果 | 回収率 | 39.50% |

② 回答者属性

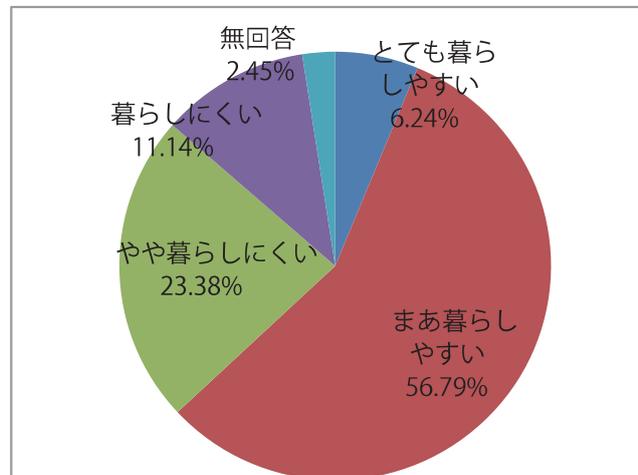
| 年代 | 回答数 | 割合 |
|-------|--------|--------|
| 19歳 | 4名 | 0.34% |
| 20代 | 62名 | 5.23% |
| 30代 | 112名 | 9.45% |
| 40代 | 100名 | 8.44% |
| 50代 | 131名 | 11.05% |
| 60代 | 253名 | 21.35% |
| 70代 | 286名 | 24.14% |
| 80歳以上 | 225名 | 18.99% |
| 無回答 | 12名 | 1.01% |
| 合計 | 1,185名 | --- |

| 性別 | 回答数 | 割合 |
|-----|--------|--------|
| 男性 | 551名 | 46.50% |
| 女性 | 623名 | 52.57% |
| 無回答 | 11名 | 0.93% |
| 合計 | 1,185名 | --- |

| 性別 | 回答数 | 割合 |
|-----|--------|--------|
| 加計 | 568名 | 47.93% |
| 筒賀 | 179名 | 15.11% |
| 戸河内 | 420名 | 35.44% |
| 無回答 | 18名 | 1.52% |
| 合計 | 1,185名 | --- |

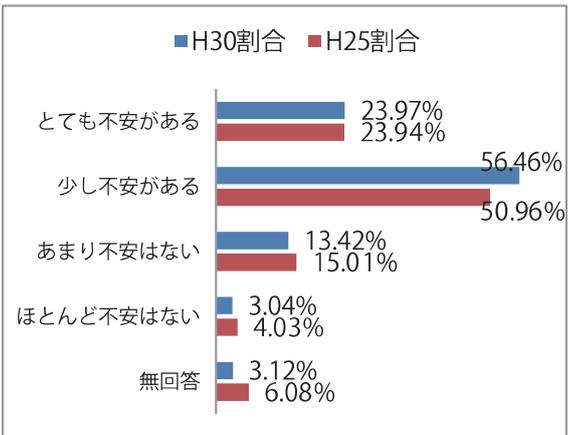
③ 安芸太田町の暮らしやすさ

| | 回答数 | 割合 |
|-----------|--------|--------|
| とても暮らしやすい | 74名 | 6.24% |
| まあ暮らしやすい | 673名 | 56.79% |
| やや暮らしにくい | 277名 | 23.38% |
| 暮らしにくい | 132名 | 11.14% |
| 無回答 | 29名 | 2.45% |
| 合計 | 1,185名 | --- |



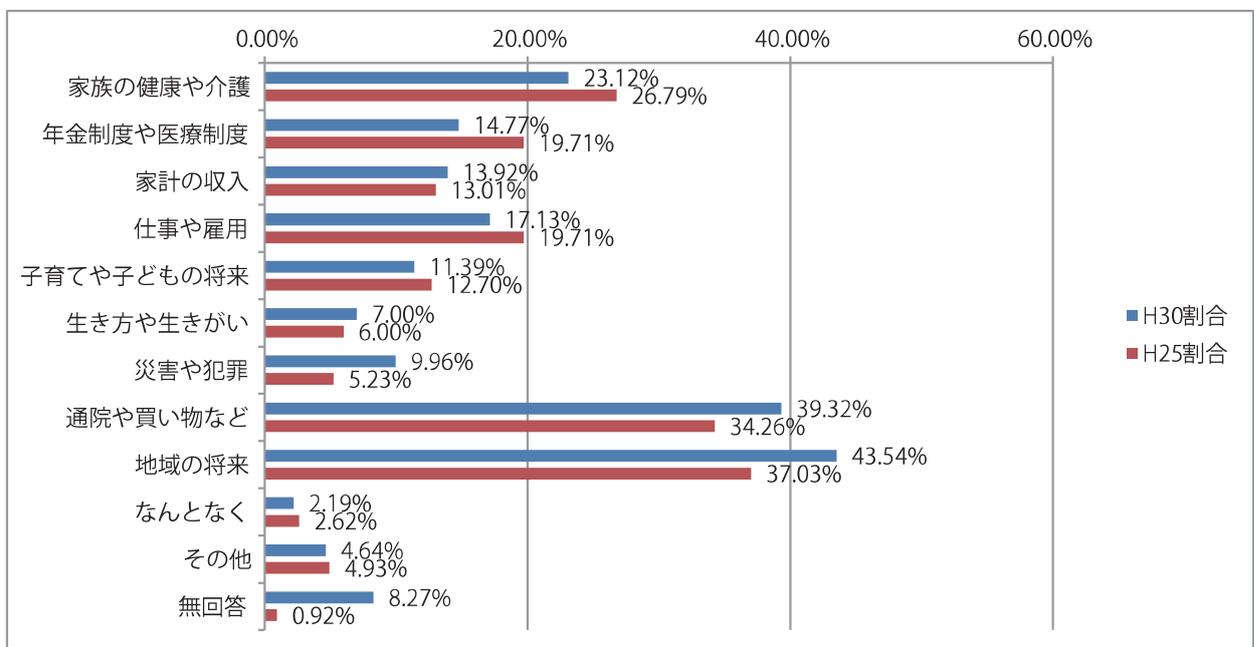
④ 安芸太田町での暮らしへの不安

| | 回答数 | 割合 | H25 回答数 | H25 割合 |
|-----------|--------|--------|------------|-----------|
| とても不安がある | 284名 | 23.97% | 311名 | 23.94% |
| 少し不安がある | 669名 | 56.46% | 662名 | 50.96% |
| あまり不安はない | 159名 | 13.42% | 195名 | 15.01% |
| ほとんど不安はない | 36名 | 3.04% | 52名 | 4.03% |
| 無回答 | 37名 | 3.12% | 79名 | 6.08% |
| 合計 | 1,185名 | --- | 1,299名 | --- |



⑤ 上記設問を踏まえた不安の内容（複数回答）

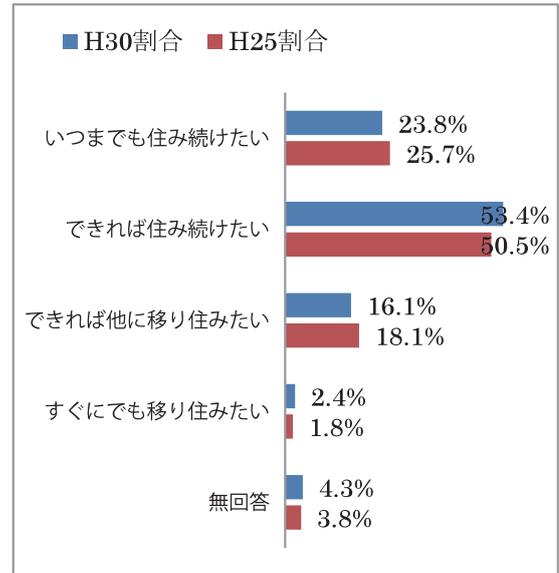
| | 回答票数 | 回答者割合 | H25 回答票数 | H25 回答者割合 |
|--------------|--------|--------|----------|-----------|
| 家族の健康や介護 | 274票 | 23.12% | 348票 | 26.79% |
| 年金制度や医療制度 | 175票 | 14.77% | 256票 | 19.71% |
| 家計の収入 | 165票 | 13.92% | 169票 | 13.01% |
| 仕事や雇用 | 203票 | 17.13% | 256票 | 19.71% |
| 子育てや子どもの将来 | 135票 | 11.39% | 165票 | 12.70% |
| 生き方や生きがい | 83票 | 7.00% | 78票 | 6.00% |
| 災害や犯罪 | 118票 | 9.96% | 68票 | 5.23% |
| 通院や買い物など | 466票 | 39.32% | 445票 | 34.26% |
| 地域の将来 | 516票 | 43.54% | 481票 | 37.03% |
| なんとなく | 26票 | 2.19% | 34票 | 2.62% |
| その他 | 55票 | 4.64% | 64票 | 4.93% |
| 無回答 | 98名 | 8.27% | 12名 | 0.92% |
| 合計票数（無回答を除く） | 2,216票 | --- | 2,364票 | --- |
| 回答者数 | 1,185名 | --- | 1,299名 | --- |





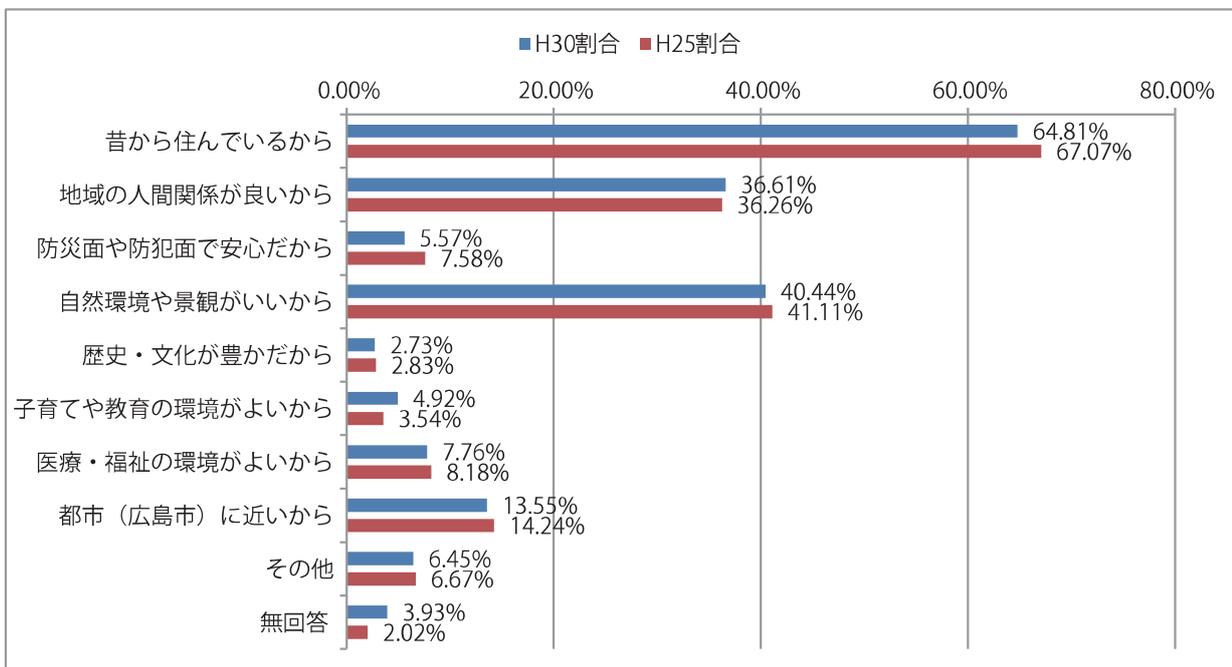
⑥ 安芸太田町への定住の意思

| | 回答数 | 割合 | H25 回答数 | H25 割合 |
|--------------|--------|-------|------------|-----------|
| いつまでも住み続けたい | 282名 | 23.8% | 334名 | 25.7% |
| できれば住み続けたい | 633名 | 53.4% | 656名 | 50.5% |
| できれば他に移り住みたい | 191名 | 16.1% | 235名 | 18.1% |
| すぐにでも移り住みたい | 28名 | 2.3% | 24名 | 1.8% |
| 無回答 | 51名 | 4.3% | 50名 | 3.8% |
| 合計 | 1,185名 | --- | 1,299名 | --- |



⑦ 上記設問の住み続けたい理由 (複数回答)

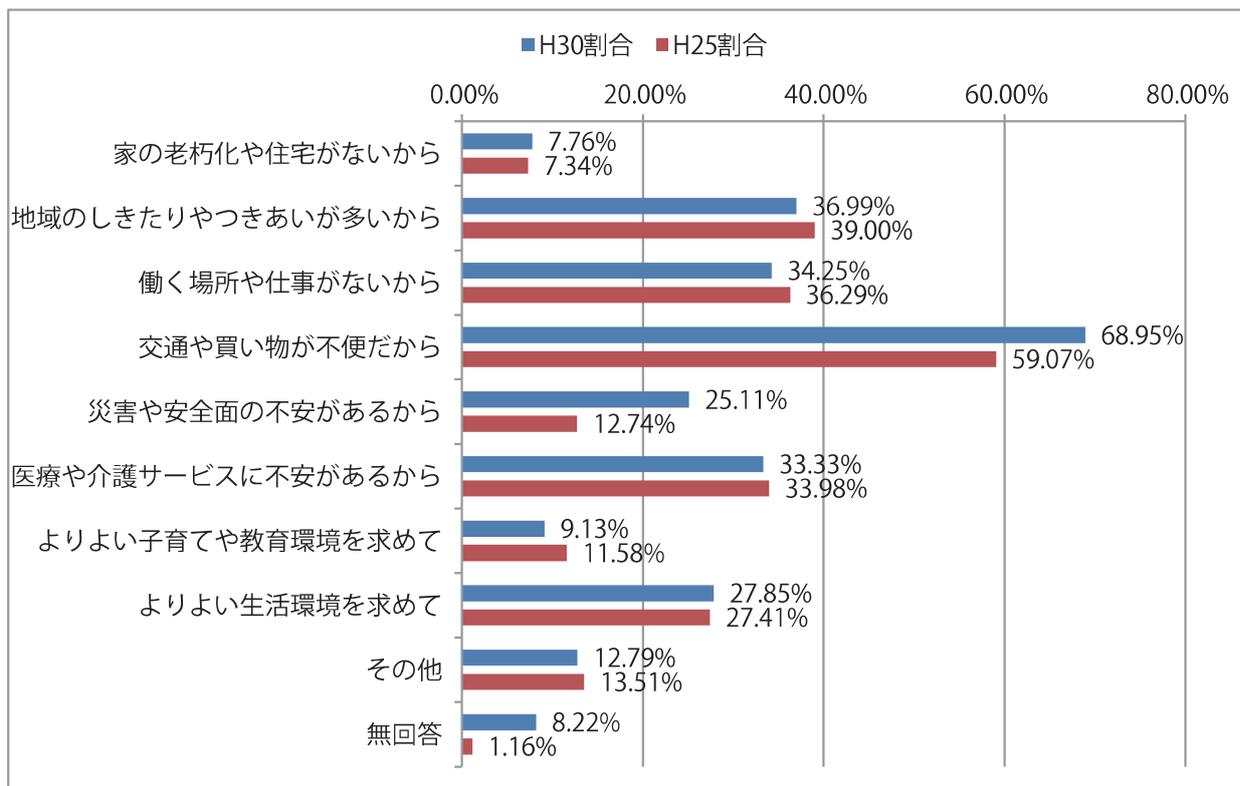
| | 回答数 | 回答者割合 | H25 回答数 | H25 回答者割合 |
|----------------|--------|--------|------------|--------------|
| 昔から住んでいるから | 593票 | 64.81% | 664票 | 67.07% |
| 地域の人間関係が良いから | 335票 | 36.61% | 359票 | 36.26% |
| 防災面や防犯面で安心だから | 51票 | 5.57% | 75票 | 7.58% |
| 自然環境や景観がいいから | 370票 | 40.44% | 407票 | 41.11% |
| 歴史・文化が豊かだから | 25票 | 2.73% | 28票 | 2.83% |
| 子育てや教育の環境がよいから | 45票 | 4.92% | 35票 | 3.54% |
| 医療・福祉の環境がよいから | 71票 | 7.76% | 81票 | 8.18% |
| 都市(広島市)に近いから | 124票 | 13.55% | 141票 | 14.24% |
| その他 | 59票 | 6.45% | 66票 | 6.67% |
| 無回答 | 36名 | 3.93% | 20名 | 2.02% |
| 合計票数(無回答を除く) | 1,673票 | --- | 1,876票 | --- |





⑧ 上記設問の移住したい理由（複数回答）

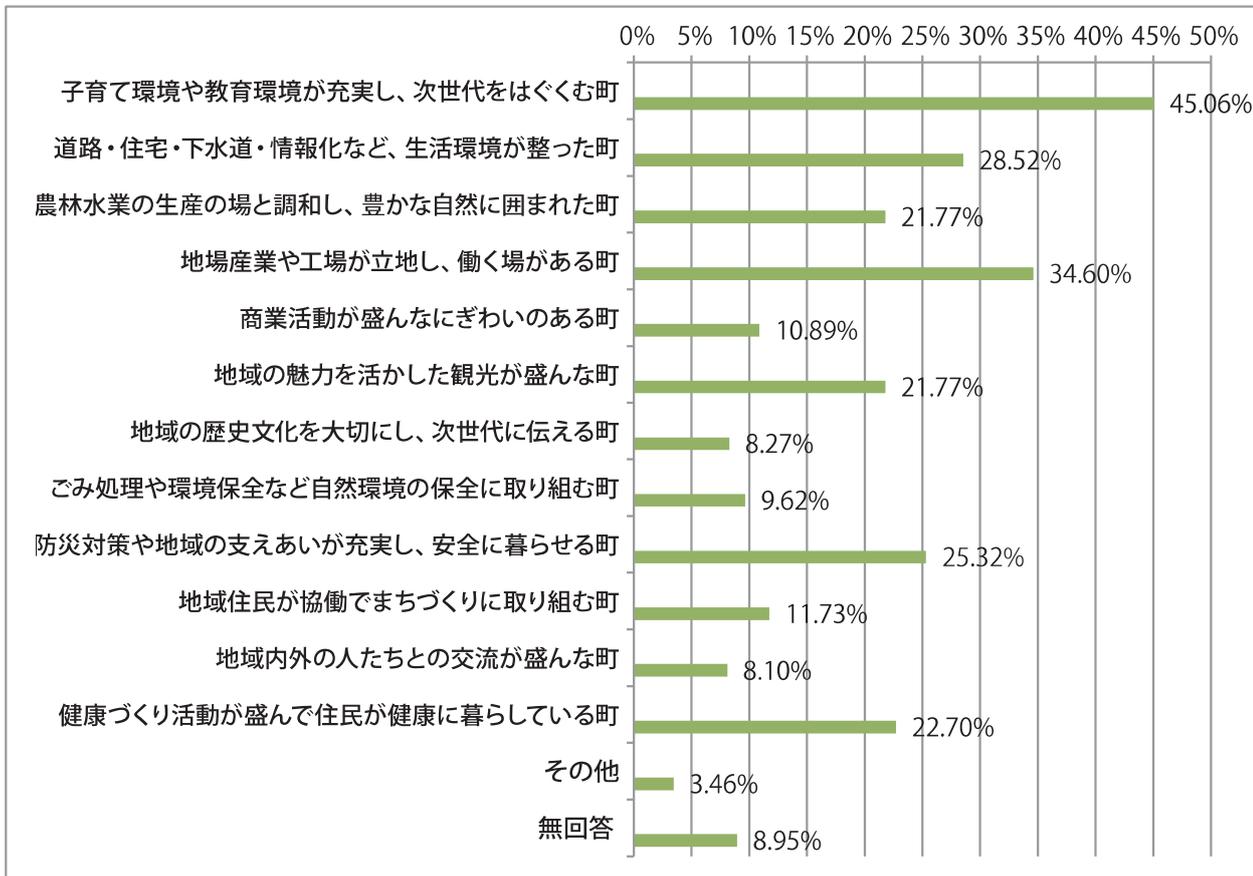
| | 回答数 | 回答者割合 | H25 回答数 | H25 回答者割合 |
|-------------------|-------|--------|------------|--------------|
| 家の老朽化や住宅がないから | 17 票 | 7.76% | 19 票 | 7.34% |
| 地域のしきたりやつきあいが多いから | 81 票 | 36.99% | 101 票 | 39.00% |
| 働く場所や仕事がないから | 75 票 | 34.25% | 94 票 | 36.29% |
| 交通や買い物が不便だから | 151 票 | 68.95% | 153 票 | 59.07% |
| 災害や安全面の不安があるから | 55 票 | 25.11% | 33 票 | 12.74% |
| 医療や介護サービスに不安があるから | 73 票 | 33.33% | 88 票 | 33.98% |
| よりよい子育てや教育環境を求めて | 20 票 | 9.13% | 30 票 | 11.58% |
| よりよい生活環境を求めて | 61 票 | 27.85% | 71 票 | 27.41% |
| その他 | 28 票 | 12.79% | 35 票 | 13.51% |
| 無回答 | 18 名 | 8.22% | 3 名 | 1.16% |
| 合計 | 561 票 | --- | 627 票 | --- |





⑨ 安芸太田町の将来像への意見（複数回答）

| 選択番号 | 回答数 | 回答者割合 |
|---------------------------|---------|--------|
| 子育て環境や教育環境が充実し、次世代をはぐくむ町 | 534 票 | 45.06% |
| 道路・住宅・下水道・情報化など、生活環境が整った町 | 338 票 | 28.52% |
| 農林水業の生産の場と調和し、豊かな自然に囲まれた町 | 258 票 | 21.77% |
| 地場産業や工場が立地し、働く場がある町 | 410 票 | 34.60% |
| 商業活動が盛んなにぎわいのある町 | 129 票 | 10.89% |
| 地域の魅力を活かした観光が盛んな町 | 258 票 | 21.77% |
| 地域の歴史文化を大切にし、次世代に伝える町 | 98 票 | 8.27% |
| ごみ処理や環境保全など自然環境の保全に取り組む町 | 114 票 | 9.62% |
| 防災対策や地域の支えあいが充実し、安全に暮らせる町 | 300 票 | 25.32% |
| 地域住民が協働でまちづくりに取り組む町 | 139 票 | 11.73% |
| 地域内外の人たちとの交流が盛んな町 | 96 票 | 8.10% |
| 健康づくり活動が盛んで住民が健康に暮らしている町 | 269 票 | 22.70% |
| その他 | 41 票 | 3.46% |
| 無回答 | 106 名 | 8.95% |
| 回答票合計 | 2,984 票 | --- |



⑩ 現在の満足度（回答割合）

| ◇満足度の回答割合 | | とても満足 | どちらかといえは満足 | どちらかといえは不満 | とても不満 | 無回答 |
|-----------------------|---------------------------|--------|------------|------------|--------|--------|
| (1) 産業の振興に関すること | ① 農林水産業振興の取組み | 1.43% | 14.26% | 37.64% | 13.92% | 32.74% |
| | ② 商工業活性化の取組み | 1.27% | 10.38% | 37.72% | 17.13% | 33.50% |
| | ③ 観光振興の取組み | 1.69% | 19.75% | 35.11% | 14.43% | 29.03% |
| | ④ 企業立地・雇用対策の取組み | 0.93% | 7.68% | 33.76% | 25.57% | 32.07% |
| | ⑤ 起業支援の取組み | 1.18% | 12.57% | 33.42% | 14.85% | 37.97% |
| (2) 防災や安全対策に関すること | ① 災害対策の取組み（砂防等公共事業） | 2.62% | 25.40% | 30.80% | 14.43% | 26.75% |
| | ② 災害対策の取組み（情報発信・対策本部体制等） | 3.46% | 32.57% | 27.09% | 7.68% | 29.20% |
| | ③ 協働・共助の地域防災体制の取組み | 2.45% | 25.91% | 30.89% | 7.76% | 33.00% |
| | ④ 避難環境の充実 | 2.78% | 21.43% | 33.33% | 15.61% | 26.84% |
| | ⑤ 救急・消防体制の現状 | 5.65% | 40.51% | 22.28% | 5.06% | 26.50% |
| | ⑥ 交通安全・防犯・消費者行政などの取組み | 4.05% | 38.82% | 21.94% | 5.32% | 29.87% |
| (3) 生活環境に関すること | ① 道路・橋・河川護岸等の整備 | 2.87% | 27.00% | 31.14% | 14.18% | 24.81% |
| | ② 道路・橋・河川護岸等の維持管理 | 2.62% | 23.97% | 33.67% | 13.76% | 25.99% |
| | ③ 計画的な土地利用による住環境の整備 | 0.59% | 17.13% | 37.64% | 12.15% | 32.49% |
| | ④ 上下水道の整備・維持管理 | 7.59% | 36.03% | 22.19% | 8.19% | 25.99% |
| | ⑤ 空き家の老朽化対策の取組み | 1.52% | 10.46% | 37.97% | 23.46% | 26.58% |
| | ⑥ ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 | 10.21% | 43.97% | 15.78% | 4.39% | 25.65% |
| | ⑦ 情報通信網（光ファイバー、携帯電話）の整備 | 7.68% | 41.69% | 16.88% | 5.57% | 28.19% |
| | ⑧ 利便性の高い公共交通の整備 | 2.03% | 17.55% | 35.19% | 21.60% | 23.63% |
| (4) 環境対策や自然環境に関すること | ① 自然環境の保全 | 3.54% | 34.01% | 27.43% | 7.68% | 27.34% |
| | ② 里山の景観整備 | 3.04% | 29.70% | 29.87% | 9.03% | 28.35% |
| | ③ 自然エネルギーの活用 | 1.77% | 21.10% | 32.24% | 9.70% | 35.19% |
| | ④ 有害鳥獣対策の取組み | 1.94% | 20.17% | 32.49% | 21.43% | 23.97% |
| (5) 生涯学習や歴史・文化に関すること | ① 生涯学習・人材育成の取組み | 2.11% | 30.60% | 27.64% | 6.51% | 33.14% |
| | ② 社会教育施設・図書館の充実 | 4.30% | 39.24% | 20.08% | 3.97% | 32.41% |
| | ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み | 2.28% | 38.73% | 20.42% | 5.23% | 33.33% |
| | ④ スポーツ振興への取組み | 1.69% | 32.74% | 25.74% | 5.06% | 34.77% |
| | ⑤ 人権教育・人権啓発活動の取組み | 2.78% | 34.77% | 21.52% | 4.81% | 36.12% |
| (6) I・Uターンに関すること | ① 住宅の新築・改修に対する支援 | 2.87% | 24.47% | 29.37% | 10.04% | 33.25% |
| | ② 若者の定住団地・住宅の整備 | 1.94% | 17.89% | 32.83% | 14.94% | 32.41% |
| | ③ 就労・通勤の支援 | 0.93% | 16.29% | 33.84% | 17.72% | 31.22% |
| (7) 地域コミュニティに関 | ① 町民参画や協働のまちづくりの取組み | 2.19% | 28.19% | 26.92% | 7.85% | 34.85% |
| | ② 地域コミュニティ活動の取組み | 2.28% | 32.24% | 26.92% | 6.75% | 31.81% |
| | ③ 男女共同参画やDV（※）対策の取組み | 1.43% | 26.08% | 26.16% | 5.49% | 40.84% |
| (8) 健康・福祉に関すること | ① 高齢者支援の取組み | 4.22% | 40.08% | 23.80% | 7.00% | 24.89% |
| | ② 乳幼児支援の取組み | 5.15% | 34.68% | 17.89% | 5.74% | 36.54% |
| | ③ 小・中・高生に対する医療支援の取組み | 7.43% | 33.84% | 16.62% | 4.30% | 37.81% |
| | ④ 障がい者支援の取組み | 3.12% | 31.31% | 23.29% | 4.73% | 37.55% |
| | ⑤ 在宅介護を支えるサービスの取組み | 2.70% | 31.05% | 23.71% | 7.26% | 35.27% |
| | ⑥ 健康診断など保健サービスの取組み | 5.91% | 44.30% | 17.89% | 3.88% | 28.02% |
| (9) 医療・病院に関する | ① 町内医療体制の充実 | 4.81% | 32.49% | 27.51% | 10.97% | 24.22% |
| | ② 安芸太田町病院事業の充実 | 5.91% | 36.03% | 25.91% | 8.95% | 23.21% |
| | ③ 医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 | 0.51% | 35.70% | 24.05% | 8.19% | 31.56% |
| (10) 学校教育・子育て支援に関すること | ① 幼児教育支援の取組み | 3.80% | 33.50% | 17.22% | 4.47% | 41.01% |
| | ② 小中学校教育支援の取組み（施設整備など） | 4.81% | 32.66% | 17.97% | 4.47% | 40.08% |
| | ③ 小中学校教育支援の取組み（②以外（授業など）） | 3.38% | 32.57% | 16.88% | 4.14% | 43.04% |
| | ④ 少子化対策・子育て支援対策の取組み | 2.53% | 24.39% | 23.88% | 9.37% | 39.83% |
| | ⑤ 高校教育に対する支援の取組み | 3.71% | 30.13% | 20.08% | 4.56% | 41.52% |
| (11) 行財政運営に関すること | ① 行政改革への取組み | 1.43% | 17.22% | 29.70% | 16.12% | 35.53% |
| | ② 町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 | 1.18% | 15.86% | 29.87% | 14.77% | 38.31% |
| | ③ 行政借金残高の減少への取組み | 1.18% | 15.70% | 29.45% | 14.68% | 38.99% |
| | ④ 広報や情報公開への取組み | 3.29% | 32.83% | 20.84% | 8.52% | 34.51% |
| | ⑤ 行政機関の窓口サービス | 2.53% | 34.01% | 22.03% | 8.61% | 32.83% |



⑩ 今後の重要度（回答割合）

| ◇重要度の回答割合 | | とても重要 | どちらかといえば重要 | どちらかといえば重要でない | 重要でない | 無回答 |
|-----------------------|---------------------------|--------|------------|---------------|-------|--------|
| (1) 産業の振興に関すること | ① 農林水産業振興の取組み | 32.57% | 30.97% | 4.30% | 0.59% | 31.56% |
| | ② 商工業活性化の取組み | 30.63% | 31.98% | 3.63% | 0.84% | 32.91% |
| | ③ 観光振興の取組み | 33.50% | 31.22% | 4.81% | 1.35% | 29.11% |
| | ④ 企業立地・雇用対策の取組み | 41.18% | 26.58% | 2.62% | 0.51% | 29.11% |
| | ⑤ 起業支援の取組み | 28.86% | 30.30% | 4.81% | 1.10% | 34.94% |
| (2) 防災や安全対策に関すること | ① 災害対策の取組み（砂防等公共事業） | 49.03% | 23.46% | 1.27% | 0.34% | 25.91% |
| | ② 災害対策の取組み（情報発信・対策本部体制等） | 45.91% | 24.22% | 0.93% | 0.42% | 28.52% |
| | ③ 協働・共助の地域防災体制の取組み | 36.29% | 29.45% | 2.78% | 0.42% | 31.05% |
| | ④ 避難環境の充実 | 47.26% | 23.38% | 1.60% | 0.59% | 27.17% |
| | ⑤ 救急・消防体制の現状 | 44.14% | 26.58% | 1.77% | 0.34% | 27.17% |
| | ⑥ 交通安全・防犯・消費者行政などの取組み | 32.49% | 34.18% | 3.88% | 0.51% | 28.95% |
| (3) 生活環境に関すること | ① 道路・橋・河川護岸等の整備 | 39.41% | 30.21% | 3.04% | 0.59% | 26.75% |
| | ② 道路・橋・河川護岸等の維持管理 | 40.59% | 29.37% | 2.62% | 0.25% | 27.17% |
| | ③ 計画的な土地利用による住環境の整備 | 28.69% | 32.74% | 5.82% | 0.84% | 31.90% |
| | ④ 上下水道の整備・維持管理 | 35.70% | 31.56% | 3.97% | 0.51% | 28.27% |
| | ⑤ 空き家の老朽化対策の取組み | 35.36% | 31.56% | 5.65% | 1.27% | 26.16% |
| | ⑥ ごみ処理・し尿処理・火葬場の整備 | 29.11% | 36.37% | 6.16% | 1.01% | 27.34% |
| | ⑦ 情報通信網（光ファイバー、携帯電話）の整備 | 25.32% | 34.01% | 8.19% | 2.45% | 30.04% |
| | ⑧ 利便性の高い公共交通の整備 | 44.89% | 26.16% | 2.95% | 0.68% | 25.32% |
| (4) 環境対策や自然環境に関すること | ① 自然環境の保全 | 30.30% | 37.72% | 3.88% | 0.84% | 27.26% |
| | ② 里山の景観整備 | 27.34% | 38.48% | 5.32% | 1.01% | 27.85% |
| | ③ 自然エネルギーの活用 | 22.28% | 35.36% | 8.19% | 1.86% | 32.32% |
| | ④ 有害鳥獣対策の取組み | 38.82% | 32.83% | 3.29% | 1.01% | 24.05% |
| (5) 生涯学習や歴史・文化に関すること | ① 生涯学習・人材育成の取組み | 23.21% | 38.57% | 5.74% | 1.60% | 30.89% |
| | ② 社会教育施設・図書館の充実 | 15.86% | 42.11% | 9.37% | 1.86% | 30.80% |
| | ③ 歴史文化の振興・伝統芸能の伝承への取組み | 17.38% | 41.69% | 7.76% | 1.86% | 31.31% |
| | ④ スポーツ振興への取組み | 14.68% | 40.76% | 9.96% | 2.19% | 32.41% |
| | ⑤ 人権教育・人権啓発活動の取組み | 18.31% | 36.46% | 9.03% | 3.54% | 32.66% |
| (6) IUターンに関すること | ① 住宅の新築・改修に対する支援 | 29.11% | 32.24% | 7.09% | 1.60% | 29.96% |
| | ② 若者の定住団地・住宅の整備 | 36.79% | 27.93% | 5.32% | 1.35% | 28.61% |
| | ③ 就労・通勤の支援 | 40.51% | 27.43% | 3.46% | 1.01% | 27.59% |
| (7) 地域コミュニティに関すること | ① 町民参画や協働のまちづくりの取組み | 23.12% | 36.54% | 6.58% | 1.86% | 31.90% |
| | ② 地域コミュニティ活動の取組み | 22.70% | 38.99% | 6.33% | 1.69% | 30.30% |
| | ③ 男女共同参画やDV（※）対策の取組み | 18.40% | 36.20% | 7.76% | 1.94% | 35.70% |
| (8) 健康・福祉に関すること | ① 高齢者支援の取組み | 42.03% | 31.39% | 1.86% | 0.51% | 24.22% |
| | ② 乳幼児支援の取組み | 40.34% | 25.65% | 2.03% | 0.34% | 31.65% |
| | ③ 小・中・高生に対する医療支援の取組み | 34.01% | 29.54% | 3.38% | 0.42% | 32.66% |
| | ④ 障がい者支援の取組み | 34.85% | 30.63% | 2.11% | 0.51% | 31.90% |
| | ⑤ 在宅介護を支えるサービスの取組み | 41.60% | 26.58% | 1.52% | 0.42% | 29.87% |
| | ⑥ 健康診断など保健サービスの取組み | 35.86% | 33.84% | 3.21% | 0.42% | 26.67% |
| (9) 医療・病院に関すること | ① 町内医療体制の充実 | 51.65% | 22.11% | 1.35% | 0.42% | 24.47% |
| | ② 安芸太田町病院事業の充実 | 50.89% | 22.95% | 1.77% | 0.51% | 23.88% |
| | ③ 医療機関・福祉介護施設・保健事業の連携 | 45.49% | 25.40% | 1.35% | 0.51% | 27.26% |
| (10) 学校教育・子育て支援に関すること | ① 幼児教育支援の取組み | 34.09% | 27.00% | 2.36% | 0.51% | 36.03% |
| | ② 小中学校教育支援の取組み（施設整備など） | 33.33% | 26.84% | 3.04% | 0.68% | 36.12% |
| | ③ 小中学校教育支援の取組み（②以外（授業など）） | 34.09% | 25.57% | 2.28% | 0.51% | 37.55% |
| | ④ 少子化対策・子育て支援対策の取組み | 40.84% | 21.52% | 2.36% | 0.59% | 34.68% |
| | ⑤ 高校教育に対する支援の取組み | 34.51% | 25.65% | 3.04% | 0.76% | 36.03% |
| (11) 行財政運営に関すること | ① 行政改革への取組み | 39.16% | 24.47% | 2.03% | 0.59% | 33.76% |
| | ② 町有施設・町関係団体のあり方等の効果・検証 | 31.22% | 29.28% | 3.04% | 0.76% | 35.70% |
| | ③ 行政借金残高の減少への取組み | 39.24% | 22.36% | 2.45% | 1.01% | 34.94% |
| | ④ 広報や情報公開への取組み | 29.03% | 32.49% | 4.73% | 1.01% | 32.74% |
| | ⑤ 行政機関の窓口サービス | 32.07% | 31.56% | 3.21% | 1.01% | 32.15% |